



陸前高田市社会福祉協議会
地域福祉部門
主任 山本 潤也

社会福祉法人は法律において日本に必要だからこそ優遇すべき法人として認められていることに加え、社会福祉協議会は人を取り巻くすべての環境を豊かにすることを協議していく、という意味が込められていると思います。

意味を考えていくことは、人々が広く、対応方法を構築するまでに至らないのが現状です。県内の福祉事業所の皆さまには今後ともあらゆる部分でご教示をお願いしたいと思います。

しかし、福祉については考え方があくまで「ふれあい」としての運営が最も重要な要素です。そのため、まずは地域社会との連携を強化し、地域社会の課題を解決するための取り組みを進めていきたいと考えています。

陸前高田市社協職員として

業務内容は、福祉に関するイベントの開催や地域の課題を解決するための事業を行うことです。ただ、どんな事業をやっているのかと聞かれると、未だ誇つてこたえられる事業はできません。陸前高田市社協では震災後、住民懇談会を開催してないため、今年度、来年度と福祉懇談会を開催し、市民と共に地域福祉を推進していく基盤を作ろうと考えています。

私は震災のあつた年の11月に入職しました。3年間、総務の業務に従事し、今年度から地域福祉部門に配属されました。

業務内容は、福祉に関するイベントの開催や地域の課題を解決するための事業を行うことです。ただ、どんな事業をやっているのかと聞かれると、未だ誇つてこたえられる事業はできません。陸前高田市社協では震災後、住民懇談会を開催してないため、今年度、来年度と福祉懇談会を開催し、市民と共に地域福祉を推進していく基盤を作ろうと考えています。

私は震災のあつた年の11月に入職しました。3年間、総務の業務に従事し、今年度から地域福祉部門に配属されました。

業務内容は、福祉に関するイベントの開催や地域の課題を解決するための事業を行うことです。ただ、どんな事業をやっているのかと聞かれると、未だ誇つてこたえられる事業はできません。陸前高田市社協では震災後、住民懇談会を開催してないため、今年度、来年度と福祉懇談会を開催し、市民と共に地域福祉を推進していく基盤を作ろうと考えています。

しかし、福祉事業は福祉ニーズに包括的に対応する方法をとらなければ不満が生まれ、人同士がまとまらず、地域福祉に至らないということがとても難しいと実感しています。その先にもまだ、法律や福祉事業の対象からもれる狭間のニーズを持った人達があり、その対応もまた、福祉であるのだと。

本当に深すぎて、いつになつたら誇れる事業を行えるようになるのか先はまだまだ見えませんが、一歩ずつ地域福祉を実現していきたいと思います。

話は飛びますが、私は福祉の扉を叩くまでは飲料メーカーや出版社など全く違う業種で仕事をしてきました。いずれも「課題検討、対応方法の構築、対応方法の確認、実行」と、繋がらない部分は上司や周囲に即相談し、実行に結びつけるためのプロセスを大切にしながら、フットワークを軽くして仕事を行つてきました。

発信！介護の魅力 介護の日フェスタ

11月11日の「介護の日」にあわせて、高齢者や障がい者等の介護について理解と認識を深めるイベントを開催します。

●日時：11月22日(土) 13時～16時

●会場：ふれあいランド岩手

●内容：

- ・劇「教えて！ ジュウミンジャー～介護ヒーロー参上～」
- ・フォーラム「私の介護体験」
- ・キヤップハンディ体験
- ・介助犬ふれあいコーナー
- ・福祉用具展示＆介護食試食コーナー
- ・福祉・介護なんでも相談会
- ・クイズに答えてガントライザーに会おう！～クイズ＆スタンプラリー～

●参加費：無料

●お問合せ先：

一般社団法人 岩手県介護福祉士会
(電話：019-637-4527)



直行便

2014ナイスハートバザール IN いわて

2014ナイスハートバザール IN いわてを下記のとおり開催します。

今年は約30の事業所が参加し、食品、お菓子、野菜、手芸品、雑貨などの販売を通じて、障がい者の就労・社会参加への理解の促進と、障がい者の就労工賃の向上を図ります。

ご購入特典も用意してお待ちしています。

●日時：11月22日(土)・23日(日)

9:00～19:00

●会場：イオンモール盛岡南

センターコート及びさんざ広場

■お問合せ先：岩手県社会福祉協議会

障がい者福祉協議会

(電話：019-637-4407)

岩手県社会福祉協議会

ホームページアドレス

<http://www.iwate-shakyo.or.jp/>

福祉についての最新情報や詳しい情報はホームページをご覧ください